

助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人キッチンキング子ども食堂
代表者・役職名 氏名 理事 山野元久

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

お弁当配布・フードパントリーの実施

2. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度

- ・毎週水曜日子ども食堂にてお弁当の配布、月1~2回土曜日に併設するあんかけパスタ屋アモーレにてイートイン形式での食事提供とフードパントリーの実施。
- ・体験学習を兼ねて親戚のおじさんおばさんと称し、休日外出サポートを実施。(主な行先:名古屋港水族館・愛知牧場・名古屋市科学館・東山動物園)
- ・ランドセルの提供。

3. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度

開催回数 62 回、1 回あたり 80 人前後(延べ約 4900 名)の方に利用いただきました。
お弁当や、フードパントリーの配布時には毎回予約数がすぐ埋まってしまうほど、わたしたちの活動が以前より多くの方々に知っていただき、利用していただけているように感じています。
開催時には感謝の言葉をかけてくれる方がいらっしゃいますので、ほんの少しでも支えになれているのかなと、スタッフのモチベーションも上がっております。
社会福祉協議会とも一部、重層的支援として連携をとってサポートさせていただいていますので、困窮者の方の発見とわずかな支援が多少なりとも実現できていると思います。

4. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度

毎回ボランティアスタッフを集めるのに苦労しています。また、最低でも月 4 回はお弁当を配布していますので、この活動を継続実施するために食材や消耗品などの消費量が増えてきています。
スタッフの確保と、材料等の調達ルートの確保が課題になってくるかと思っています。
現在、ファミリーマートのフードドライブに参加しておりますが、この活動に加え、今後はハブステーションとしての役目を果たせるような活動にも力を入れていきたいと考えています。

5. 参考資料

プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等のデータ。活動の様子がわかる写真などを必ず別途ご提供ください

